

Atami Baien
Japanese apricot blossom garden
熱海梅園の梅

熱海梅園は、内務省の初代衛生局長である長与専齋氏の提唱を受け、横浜の豪商茂木惣兵衛氏が私財を投じ、明治19年に開園しました。園内には、梅やモミジをはじめ、さまざまな樹木が植えられています。中でも、梅は日本一早咲きの梅として知られており、一番早いもので11月下旬から12月上旬に開花します。早咲きから遅咲きまで、60品種469本の梅が植えられており、早咲きの梅は1月下旬に見頃をむかえ、3月上旬まで梅を見ることができます。



日本の花見は 熱海から。

Atamizakura & Ume
Atami cherry blossom & Japanese apricot blossom



Atami Zakura
Atami cherry blossom
あたま桜

あたま桜は、明治4年頃イタリヤ人によってレモン、ナツメヤシとともに熱海にもたらされ、その後先人たちの努力により増殖が行われ、市内の多くの場所に植栽されました。また、下田の御用邸(昭和47年)や伊勢神宮(昭和48年)、東宮御所(昭和51年)に献上された事により、広く知られることとなりました。熱海市では市制40周年の昭和52年4月10日に「市の木」に指定しました。

お問い合わせ 熱海市公園緑地課
TEL.0557-86-6218

あたま桜 <https://www.city.atami.lg.jp/hana/1003681/1003682/index.html>
梅 <https://www.city.atami.lg.jp/hana/1003681/1003692/index.html>

魅力ある〈あたま桜〉や〈梅〉を守るために「ふるさと納税」にご協力をお願いします。返礼品には宿泊クーポンや熱海ブランド認定の特産品などをご用意しております。

ふるさと納税はこちらから →



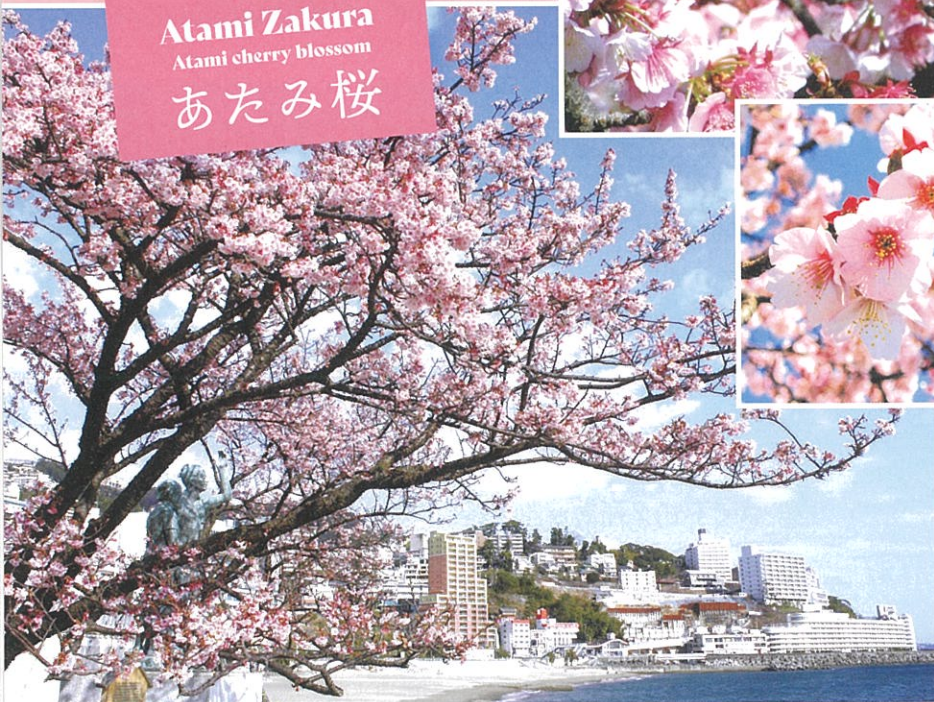
「ふるさとチョイス」



「楽天」



「ふるなび」





熱海梅園の梅 あたみ桜

Japanese apricot blossom garden
Atami cherry blossom

ATAMI BAIEN

① 熱海梅園

日本一早咲きの梅として知られ、1月中旬より早咲きが見頃を迎えます。

【交通のご案内】
熱海駅より伊東線利用、来宮駅下車 徒歩約10分。
または熱海駅より「相の原団地行き」バスにて約15分「梅園」下車。



ITOGAWA PROMENADE

② 糸川遊歩道

糸川は、市内中心部を流れている川で、川沿いの300m程の遊歩道にあたみ桜が植えられています。

《糸川桜まつり》
1月中旬～2月中旬

【交通のご案内】
熱海駅より徒歩約15分



PROMENADE ALONG BAIEN

③ 梅園前市道

日本一早咲きの梅、そして遅い紅葉で有名な熱海梅園前の市道沿いに、あたみ桜が植えられています。

【交通のご案内】
熱海駅より伊東線利用、来宮駅下車 徒歩約10分。
または熱海駅より「相の原団地行き」バスにて約15分「梅園」下車。

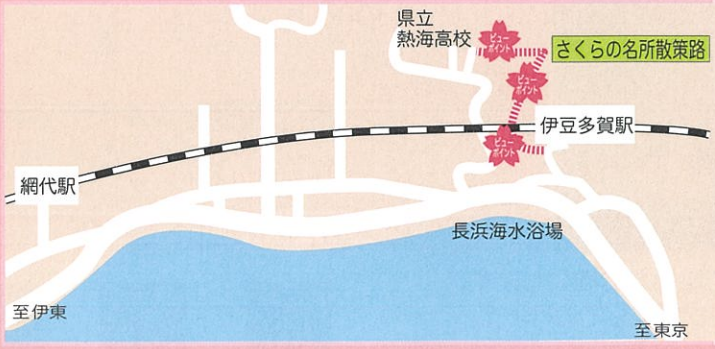


STATUE OF KAMANARIYAHEISHICHI

④ 釜鳴屋平七像

ムーンテラスやサンビーチに近く、海と桜が同時に見える眺めの良いスポットです。2本のあたみ桜が植えられています。

【交通のご案内】
熱海駅より「熱海港行き」または「網代方面行き」バスにて約5分「サンビーチ」下車。



PROMENADE OF CHERRY BLOSSOM

さくらの名所散策路

さくらの名所散策路は、多賀湾を望む高台にあり、散策路内には幼木を含めたあたみ桜が植栽されています。

【交通のご案内】
熱海駅よりJR伊東線利用、伊豆多賀駅下車。
散策路入口まで徒歩約2分。

